情報公開文書

「骨軟部腫瘍手術症例における形成外科再建術の検討」　ver1.1（2023 年 9 月 8 日）

1. 研究の対象となる方

2008 年 1 月～2022 年 12 月に、整形外科にて体幹・四肢に発生した骨軟部腫瘍に関係した手術を受けた方のうち、形成外科による植皮や皮弁などの再建術を併用した患者さん

2. 研究目的・研究の方法

体幹・四肢に発生する骨軟部腫瘍を大きく切除するような手術を整形外科にて行った場合に、手術部分を縫い合わせて創をそのまま閉じるということが出来ないということがしばしば起こります。
体の一部に穴があくという状態になりますので、その埋め合わせのために植皮や皮弁といった形成外科による再建術が必要となります。
本研究では、整形外科手術時に形成外科による再建術を併用した方の病状経過や治療背景に注目することで、手術後の合併症など問題点とその解決策を明らかにすることが目的です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、病歴、治療の方法・内容・効果・副作用、転帰等です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究責任者は鴨田博人（整形外科）、研究分担者は、米本司・萩原洋子・木下英幸です。

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）は、情報管理責任者が厳重に管理します。研究を行う期間は 2024 年 3 月 31 日までの予定です。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者管理の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5 年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、当院から各診療科に支給された整形外科研究費を用いて行います。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています。
本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. この研究への参加を希望しない時はご連絡ください。
あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。
研究責任者　千葉県がんセンター整形外科　主任医長　鴨田　博人
〒260-8717　千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL　043-264-5431（代表番号）